

倒伏・籾数過剰に注意！

中干し継続で根を健全に！

高温や多日照などにより、草丈が伸び茎数が急増したほ場では、倒伏や籾数過剰が懸念されます。中干しの継続とこまめな水管理で、根の健全化を図りましょう。

今後は高温が予想されています。そのため出穂期は「平年より3日程度早い」と予想されます。

1 7月1日現在のコシヒカリ生育状況 (拠点9地点平均、移植日平均5月9日)

● 草丈(長) 茎数(多) 葉数の進み(やや早) 葉色(並)

区分	本年値	生育目標値 比・差	前年値 比・差
草丈 (cm)	58	118%	110%
茎数 (本/m ²)	588	118%	109%
葉数 (葉)	10.4	+0.4	+0.4
葉色 (SPAD値)	39.7	+0.7	+1.0

2 コシヒカリの管理ポイント

- (1) 生育過剰のほ場は大ヒビにならない程度にしっかり中干しする。
- (2) 中干しは「遅くとも出穂期 30 日前まで」に終了し、飽水管理に移行する。
- (3) 登熟期の高温に備え、ケイ酸質資材を積極的に施用する。
- (4) 幼穂長、生育量をこまめに確認し、穂肥時期・量を適切に判断する。

3 その他の管理ポイント

- (1) 出穂期は全般に平年より早い見込みのため、早生品種では分施の1回目穂肥を「遅れずに施用」する。